

◆ 平成27年度活動報告シート ◆

団体名：荒川グリーングリーン

代表者：代表 大久保和勇

URL :

1. 活動が必要とされた状況

前年度までに植えた桜、今年度に植えた桜、そして、寄居にある既存の桜も含め品種の管理をするためにプレート設置の必要性を強く感じております。特にQRコード付きのプレートを使わせていただいているので、桜の開花時期とは関係なく桜の写真を含め詳しい情報がいつでも見られることが、大勢の方から高い評価を頂いている。また、月に1度の下草刈り作業では、毎回10人以上の参加があり、



今回、サイサン環境保全基金により購入した1台を含め、会で7台の刈払機を所有してませんが、今後も台数は増やしていきたいと考えています。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

4月から3月までの毎月、第3水曜日には定例会を開き（10～15人参加）、4月から12月にかけて、10～15人の会員で下草刈り作業を、そして、1月～3月には、新規の桜の植樹（今年度は多い時で40人参加）及び枯れた桜の補植とプレートの取り付け作業を行っている。



3. 活動の成果

開花時期ではない時でも、桜の詳細情報や写真が見られるため、多くの人たちから高い評価を頂いている。また、桜のマップを見ながらの散策では、特にQRコード付きのプレートは喜ばれている。

4. 今後に残された課題

プレートを取り付けた場所の桜が枯れて無くなってしまった場合の対応や、枯れた桜が入手できず、プレートと同じ桜の補植ができない場合、やむおえず別の桜を補植し、プレートも変えていたが、これからは出来る限り春から夏にかけて行う、挿し木によって色々な品種を会として増やし、また、この寄居生まれの桜を作り出す事業を進めていきたい。